

木馬会会報 (第54号)

＊安田記念特集＊



96/06/06

～木馬達の予想～

本誌復帰 こだわりの“へな”

いつ以来かは忘れましたが、久々の本紙です。背後に迫りよるトゥインクル氏に抜かれないよう頑張りますのでどうぞよろしくお願いします。(四国の井崎さん、正会員への早期復帰を心よりお待ちしております。せっかくここまで一緒にやってきたのに寂しいじゃないですか、とても) まずは一言・・・

スピードオー君、よく頑張りましたね。あの絶妙なペースで逃げても5着だった結果をみると、少し距離が長かったのかもしれないね。でもやっぱり君にはとてつもない能力があるということを再認識しました。デビュー前から君に惚れ込んできた私が間違いではなかったことがわかり、これからは「こだわり」を持って君を応援する自信が湧いてきました。今年のマイルCSは君のものだ。頑張れスピードオー！
さて予想です・・・

今日から改名 こだわりの“へな”

安田記念

◎・・・トロットサンダー

○・・・ジェニユイン

△・・・ヒシアマゾン ハートレイク タイキブリザード
ビコーペガサス ダンスパートナー ヒシアケボノ

場所・距離とも同じ約1ヶ月前の4歳マイルCでタイキフォーチュンが叩き出したのが1分32秒6という驚異的なタイム。高松宮杯組が出走する今回も当然速い流れになるため、32秒後半～33秒前半の決着は必至とみる。ポイントはここにある。

実際に32秒台の時計を持っているのはジェニユインとアケボノの2頭。距離もこなし、東京実績も有り、鉄砲実績もあるジェニユインは、やはり主力になる。本命にも当然考えたが、岡部様から勝春への乗り替わりに一抹の不安を感じ対抗まで。アケボノは宮杯を最大の目標にしていたはずで(フラワーもビコーも)ここを目標にしてきた馬には一歩劣る。距離的にも押さえが妥当か。マイルがベストでないため、時計面でかなりの不安があるダンスパートナーも押さえで、宮杯からでもビコーは的場へ乗り替ったので恐い。

さて、やっぱり注目は京王杯SC組の3頭。机上の論理でしかないが、前走のタイムからみると33秒前半は楽に出るだろう。輸送で体調が一息(?)という怪情報にもかかわらず快勝した武ハートレイクは、外国馬特有の“2走目はデブデブになる”法則が気になるし、岡部ブリザードは堅実だが切れ味にやや欠ける面があるため、マイルでは不安がある。となるとやはり頼りになるのは横典トットロットサンダー。休み明けで59キロで1F短い距離という3重苦をはねのけての前走は、3着といっても一番強いと思わせるのには十分の内容だった。この馬には府中の1600がベストオブベストだと思うし、速い流れ、追い込み馬の活躍する安田記念、確実な34秒台の末脚、力のいる馬場もこなす、そして横典と条件は揃った。横典が「絶対V宣言」をしているのが逆に気に食わないが、まあ確実に勝つでしょう。少なくともビコーには負けないよ、鴨さん。(実名ですみません)

PS「歯立て」さんへ

歯立てさんが69生まれとはすばらしい。当たるといいですね。そして早くミスターXを追い抜いてください。期待してます。

トゥインクルダンディの予想

安田記念

◎トロットサンダー ○フラワーパーク ▲ゼネラリスト

△ハートレイク、タイキブリザード、ビコーペガサス、フジノマッケンオー

それにしても、競馬において騎手の腕がどれほど重要かということを改めて思い知らされたダービーだった。もちろん武豊の位置どりの素晴らしさに感心する(藤田の勝利は、武豊がいなければ有り得なかったと思う)と同時に、田中勝春の下手な騎乗に呆れているのである。皐月賞ハイペースを先行して、不利をうけながらも4着に粘ったミナモトマリノスが、なぜあのペースであれほど後方にいなければならないのか。田中勝春は、私の心の中で松永(幹)と同類項にくくられてしまった。ということもあって、今回のジェニユインは絶対買わない(もし2着にでもきたら、勝春に不幸の手紙を書くことにしよう)。

そこで本命は、そのジェニユインを捨てた岡部のタイキブリザードといたいところだが、私はタイキブリザードは坂本の馬だと思っており、今回のメンバーでは、坂本なら2着があっても、岡部では3着が限界と勝手に解釈している。そこで5番手の連下評価。軸は、騎乗停止のとける横典のトロットサンダー。単走だった前回の追いきりと違い、いつもどおりの併せ馬での素晴らしい調教内容から、ハートレイク他に雪辱するとみた。そして先週のフサイチコンコルド同様恐い馬がフラワーパークとゼネラリスト。フラワーパークはそろそろ調子落ちがあってもおかしくないが、調教をみる限りその心配はなさそうだし、1,600mも父ニホンピロウィナーから十分対応できるはず。そして人気はないだろうが、ゼネラリストも前走から-3kgの54kgなら古馬相手でも十分通用するはず。この2頭の馬連で夢をみるのも悪くないのでは…。

栄蔵の1番弟子 TP

安田記念

◎・・・ハートレイク ○・・・タイキブリザード ▲・・・ダンスパートナー

△・・・シャンクシー、ジェニユイン、トロットサンダー、フジノマッケンオー

～予想者の屁理屈～

最近の日本の競馬は血統だけでなく、調教技術も欧米に近づきつつあるのだ、ということを痛感したオークス、ダービーでありました。過去のデータでは推し量れないもの、時代の変換期にあることを感じます。この時代の波に乗り遅れないようにしなければ。

今回のレースのメンツ、NHKマイルの結果から判断すると、2000mをこなせる能力がないと厳しいだろう。オグリ、ルビー、ゼファー、フーちゃん、前回1差2着のチトセオー。どれも2000mをこなせる馬である。府中の1600はごまかしがきかない。このような考えから導き出された本命がハー

トレイク。一見何の脈略もなさそうだが、つまりは底力がないとだめだということ。更に言えば、私の得意なJCに似た雰囲気があるということである。もしもハートレイクがずっと日本で走っていたなら不動の1番人気になるはずである。それが得体の知れない外国馬ということで、1番人気にはなっても1本被りはしないはずである。3走前と2走前、彼は1400mを1分20秒台で走っている。しかも61, 62キロを背負ってである。これはいかにスピード競馬が得意かということだ。私がJCでいつも用いる手法。固い馬場への適正がずば抜けている。使った距離は関係ない。確かに前走熱発明けだったようでその反動が心配されるが、ダービー1, 2着の例でみるとおり、また、奇跡の馬ラムタラのオーナーであるモハメド殿下の持ち馬であることから、それは杞憂に終わりそう。冒頭に書いた時代の波に乗り遅れてはいけない。

今回のレースは純然たる逃げ馬がおらず、Hペースにはならないだろう。直線入り口では横一線になり、中距離馬が多いことからみんなそう簡単にはバテず、結局我慢比べのようなレースになると予想する。切れ味勝負の馬ではだめだろう。そこで対抗はブリザード。もしこのレースがJCであったとしても、勝負根性が優れているので重い印をつけたことだろう。前走味な競馬をしたし、それより岡部が予想外にジェニュインを捨ててこっちに乗ってきたことが非常に大きい。単穴がダンスパートナー。こちら勝負根性が非常に優れているし、大穴をあけたイクノディクタスを思わせる雰囲気がある。底力に不足はないし、2000mでも発揮するあの末脚は、ダイイチルビーやノースフライトに通じるものがある。

さて、去年のマイルGS優勝馬トロットサンダーだが、ここ2戦を見る限り、何かピンと来るものがない。東京新聞杯はやっと勝ったという感じだし、京王杯も3着は3着。マイルGSは2着にメイショウテゾロで大万馬券になったことを忘れてはいけない。どの馬を負かしたか、と見てみると、GI級の馬が1頭もないことに気がついた。もう8歳だし、評価を落とさざるをえない。シャンクシーも得体が知れないが、1600mを1分35秒台で走ったことがあり、固い馬場が何気に不得意ではなさそう。こういう馬はJCでも捨て切れない馬。前走もそんなには負けていない。ジェニュインはいつも来なさそうで、いつのまにか来ちゃう馬。今回も休み明けだが十分追っており、カッチーに乗り変わりでも捨て切れない。最後に穴でマッケンオー。一瞬しか脚を使えないが、前走はせんつう明けで万全じゃなかった。叩き合いになるとしぶとい。

ヒシアマゾンが出るのに無印。最愛の馬だが、今回ばかりは見送ろう。出遅れ癖、出足が着かないのでいつも最後方からの競馬になるが、大外を回って先頭に並びかけられるほどマイルは甘くない。並べば強いがそこまでいくか。今回は浮気させてね。ビコーは切れ味勝負で線が細い。GIでは1200なら2着にこれるが、1600では3着がいっぱいだろう。高松宮1, 3着馬は1200がベスト。それでは無理。

先週は久しぶりの大負けで、ついに回収率が100%を割ってしまいました。しばらくはおとなしく競馬をする予定。現在の回収率97.9%。

予想者 メニーフレン (ズ)

やっぱりジェニュイン！

◎ ジェニュイン ○ シャンクシー ▲ フラワーパーク、ダンスパートナー
△ タイキブリザード

「本命は、オックスと同様に「社台-社台」でいかせていただきます」といっていた癖にダービーははずしてしまいましたが、正に社台のワン・ツーで決まり、とてもうれしく感じました。この調子でいけば来年のオックス・ダービーは全て社台の馬になるのではないかと今から心配しています。でも、たまには一般の会員にいい馬を回してね、吉田さん。ところで安田記念ですが、もちろん本命は我が愛するジェニュイン。岡部氏に振られるは、馬場は悪化しそうだし、本当だったら今回は買いたくはないのですが、成り行きで仕方が有りません。相手も社台の3頭で決まり！楽な

予想となりました。

予想者 ハチロー

各出走馬に1言メッセージを！

Eヴォルグス：論外

△ Oタイクーン：気分よく走って大駆けに期待

ジェニュイン：乗り替りのため「捨て」

シャンクシー：得体が知れぬが、いらないだろう

ゼネラリスト：まだ若いんで無理

◎ Tブリザード：連軸として信頼

Dパートナー：使い過ぎ（やり過ぎ）

△ Tサンダー：初顔の有力所との力関係に不安 人気薄で買い

Tウィナー：あがり

ハートレイク：強さは認めるが連覇できるの？ 外国馬は嫌い

○ Bペガサス：叩き3走目 条件そろったあとは展開のみ

ヒシアケボノ：好きだけど、マイルは長い

△ ヒシアマゾン：休養明けも、鬼脚に注

ヒシナタリー：でるのやめた方がいいよ

Fマッケンオー：脚質が変わって展開不向き（追い込みに徹して吉だが）

△ Fパーク：距離伸びて疑問も、人気薄はこれが最後と思うと押さえない

▲ Mユウシ：G1の壁厚くも 今度こそ（まだ懲りていない僕）

Yパラダイス：G1馬といっても所詮エルウェーウィンと一緒に

Tケリー：乱ペースの立て役者として期待

Mサムライ：ダート馬だよ

予想者 ミスターX

～安田記念～

◎ビコーペガサス

△フジノマッケンオー

ハートレイク、トロットサンダー、メイショウユウシ

ジェニュイン、シャンクシー、ヒシアケボノ

ずぶくなくなったと思ったら前走あんなに走っちゃって、もう。でもやっぱり千六の方が向いているし、終い確実にのびてくるし、何と言っても今回は的場君が騎乗するではないか。このコンビを待っていたのです。これを見逃す手はない。今まで痛い目にあったビコーでそろそろ……。横典よ、良い馬をのがしたな。

相手筆頭にはこれまた痛い目にあっているマッケンオー。千二で、しかも中京であれだけ走れば状態に関して不安は全く無し。得意の千六で二着に食い込んでくれ。頼む。お願いだ。

残りの△はどうでもいいけど、当てるには数が多い方がよいからね。ちょっぴり面白いのはデブアケボノ君である。前々から本来のスプリンターではないと思っていたので千六位が面白いと思う。東京コースの方が中京よりあっているのは勿論のこと何故か魅力的な馬である。今回は穴として推奨しておきましょう。

自分の誕生日が6月9日だからといって6番9番を狙おうとしている歯立てよそんな事では二度と的中せんぞ。はっはっはっ。6年間一度も的中無しの自分を振り返って心して予想するが良い。予想をして投稿するために研修に行つて時間をつくるとはみあげた根性だ。

平成8年6月7日

皆様

さて、今週は全く書けない状態です。
一応ジェニユインからのつもりでいますが、天気が西から崩れてきています。明日は雨。
安田記念は適当に湿ってジェニユインには最高の馬場状態になりそうです。
ハートレイク以外は時計分析と2000mの実績から以下の予想をたてています。
今週はおとなしく買うので当たる確率が高いかも知れないですぞー。

- ◎ ジェニユイン
- タイキブリザード
- ▲ ヒシアマゾン
- △ フジノマッケンオー、ハートレイク

さて河合さんのターフィーの法則で、1、3、10、13を注意とありますが、あなたが
取り上げたトタンに成立しなくなるという、「河合の法則」から私はこの番号を消しにか
かるのではないかと考えていましたが、岩井君の枠順速報を見ると1、3、10は狙いた
い馬です。

ジェニユインは5枠なので5の目はすべて成立します。
オリンピックが終わるまでは5の目が続くと信じています。

志賀松 邦敏
四国電力(株)原子力部原子力安全課
高松市丸ノ内2番5号
Tel. (0878)21-5061 FAX. (0878)25-3014
E-mail 1: s08656@yonden.co.jp
2: QWK01734@niftyserve.or.jp

森田様

03-3212-5720

私は先週10鞍程度手を出してノーホーラ。そろそろ真剣に引退を考えている今日この頃であるが、競馬を止めたら週末が寂しいな。でも、止めないと懐が寂しいな。こだわり君（へな）の心境が痛い程分かる今日この頃です。

現在6月6日19:10。締め切りの時刻はとうにすぎました。歯立てのフェラの予想連絡はありませんでした。どうやら棄権したようなので、ジュワイヨクチュールの防衛ということになります。GI毎に予想を数日前に出すということは想像以上に大変なことなのだよ。本当に好きな人でないとやっていけないのだよ。木馬会はプロの集団である。生半可な気持ちではやっていけないことをきくと彼は痛感したのだろう。もしも秋になって、このプロ集団にもう一度入りたいと思うのなら、その時もう一度入れ替え戦をおこなってあげよう。しかしその時は本気で頼みます。

さて、次号は7月5日発行、宝塚記念特集とします。皆さんしばらく休養ください。

第46回 安田記念

21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番号	馬名
メイショウサムライ	トウホーケリー		ヤマニンパラダイス	メイショウユウシ	フラワーパーク	フジノマッケンオー	ヒシナタリー	ヒシアマゾン	ヒシアケボノ	ビコーペガサス	ハートレイク	トワウイナー	トロットサンダー	ダンスパートナー	タイキブリザード	ゼネラリスト	シャンクシー	ジェニユイン	オースミタイクーン	エイシンヴォウクス		
								△	△	△	△		◎	△	△			○				へなりん
					○	△				△	△		◎		△	▲						トウインクルガンディ
						△					◎		△	▲	○		△	△				TP
					▲									▲	△		○	◎				メーアレス
					△			△			○		◎	△	▲		△					おけらくん
				▲	△			△		○			△		◎				△			ハチロー
			△					○					◎		▲			△				ナリノラッキー
				△		△			△	◎	△		△				△	△				ミスターX
	△				△			△					◎	▲				○				ジュワイヨクチュール
			△		△						◎		○	△	△		△	△				YO
													◎		◎							ラッキー

天春 安田 オークス 優駿 宝塚 天秋 菊花 川女 マイル JC 阪牝 朝日 スP S 有馬 桜花 皐月 天春 NHKマ 高松 オークス 優駿																						
へなりん			○									○					○	◎		○		
トウインクルガンディ		○		○							○	○					○	◎		○		○
TP				○					◎			○					○	○		○		
メーブルズ	◎			○							○						○			○		
おけらくん	◎			○								○					○					
ハチロー			○	○								○					○					
ナリノラッキー			○	○					☆													
ミスター X				○																		
ジュワイヨクチュール				○														○	◎			
YO				○																	○	◎
ラッキー				○		○															○	
○...~20倍 ◎...20~50倍 ☆...50倍~																						

○...~20倍 ◎...20~50倍 ☆...50倍~